

第2類医薬品



漢方煎専科

驅風解毒湯

501

5日分10包



自然のちから、ひとに活かして
株式会社 **アキザワ漢方廠**

漢方薬 駆風解毒湯 「タキザワ」

16G

△＜使用上の注意＞

❌ してはいけないこと

(守らないと現在の症状が悪化したり、副作用が起こりやすくなります。)

次の人は服用しないでください。

生後3ヵ月未満の乳児



相談すること

1. 次の人は服用前に医師、薬剤師又は登録販売者に相談してください。

- (1) 医師の治療を受けている人
- (2) 妊婦又は妊娠していると思われる人
- (3) 体の虚弱な人(体力の衰えている人、体の弱い人)
- (4) 胃腸が弱く下痢しやすい人
- (5) 高齢者
- (6) 今までに薬などにより発疹・発赤、かゆみ等を起こしたことがある人
- (7) 次の症状のある人
むくみ
- (8) 次の診断を受けた人
高血圧、心臓病、腎臓病

2. 服用後、次の症状があらわれた場合は副作用の可能性があるので、直ちに服用を中止し、この袋を持って医師、薬剤師又は登録販売者に相談してください。

関係部位	症 状
皮膚	発疹・発赤、かゆみ
消化器	食欲不振、胃部不快感

まれに下記の重篤な症状が起こることがあります。その場合は直ちに医師の診療を受けてください。

症状の名称	症 状
偽アルドス	手足のだるさ、しびれ、つっぱり感やテロン症、こわばりに加えて、脱力感、筋肉痛が
ミオパチー	あらわれ、徐々に強くなる。

3. 5～6回服用しても症状がよくなる場合は服用を中止し、この袋を持って医師、薬剤師又は登録販売者に相談してください。

4. 長期連用する場合には、医師、薬剤師又は登録販売者に相談してください。

【成分・分量】

ポウフウ……………5.0g	キョウカツ……………1.5g
ゴボウシ……………3.0g	カンゾウ……………1.5g
レンギョウ……………5.0g	キキョウ……………3.0g
ケイガイ……………1.5g	セッコウ……………6.0g
1日分(1包13.25g×2) 26.5g	

【効能・効果】

体力に関わらず使用でき、のどがはれて痛むものの次の諸症：扁桃炎、扁桃周囲炎

【用法・用量】

◎大人及び15歳未満7歳以上の場合

本品2包(1日分)を和紙袋入りのまま、水約600mLを加えて半量ぐらいまで煎じつめ、和紙袋とともに煎じかすを除き、煎液を2回に分けて、朝夕の空腹時に熱ければ冷ましてうがいしながら少しずつゆっくり服用してください。

年 齢	大人(15歳以上)	15歳未満7歳以上
1回量	煎液の1/2	煎液の1/3

又は1日2回朝夕の空腹時に、本品1包(1回分)を和紙袋入りのまま、水約300mLを加えて上記と同様に製し熱ければ冷ましてうがいしながら少しずつゆっくり服用してください。

年 齢	大人(15歳以上)	15歳未満7歳以上
1回量	煎液全部	煎液の2/3

◎7歳未満の場合

本品1包を和紙袋入りのまま、水約300mLを加えて上記と同様に製して、煎液を2回に分けて、朝夕の空腹時に熱ければ冷ましてうがいしながら少しずつゆっくり服用してください。

年 齢	7歳未満4歳以上	4歳未満2歳以上	2歳未満
1回量	煎液の1/2	煎液の1/3	煎液の1/4以下

＜用法・用量に関連する注意＞

- (1) 用法・用量を厳守してください。
- (2) 本剤は熱ければ冷ましてうがいしながら少しずつゆっくり飲んでください。
- (3) 小児に服用させる場合には、保護者の指導監督のもとに服用させてください。
- (4) 1歳未満の乳児には、医師の診療を受けさせることを優先し、やむを得ない場合にのみ服用させてください。

【保管及び取扱い上の注意】

- (1) 直射日光の当たらない湿気の少ない涼しい所に保管してください。
- (2) 小児の手の届かない所に保管してください。
- (3) 他の容器に入れ替えないでください。(誤用の原因になったり品質が変わることがあります。)



4 974961 180032



製造販売元

株式会社 タキザワ漢方薬

さいたま市大宮区堀の内町2丁目623-1

お客様相談 ☎048-688-7923

受付時間：9時～18時(月～金)

タキザワ漢方



ホームページ:takizawa.asia

副作用被害救済制度の問合せ先

(独)医薬品医療機器総合機構

http://www.pmda.go.jp/kenkouhigai_camp/index.html

☎0120-149-931